


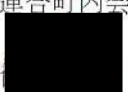
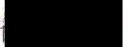


「身近な生きものの里」認定申請書

令和2年9月14日

岡山市長 様

地域主体による生物多様性の保全を推進する条例施行規則（平成22年市規則第91号）第5条の規定に基づき次のとおり申請します。

（フリガナ） 申請団体名		おかやましりつこぐししょうがっこう 岡山市立小串小学校
（フリガナ） 代表者氏名		校長 やまもと まつみ 山本 松美 
担当者	（フリガナ） 氏名	
	住所	
	電話番号	
	Eメールアドレス	
申請区域		岡山市南区小串地内
申請区域に含まれ、又は 申請区域を含む小学校区名		小串小学校区
シンボルとする身近な野生 生物		アマモ
保全活動の内容		<p>ふるさとの海を豊かな環境にするために、多くの生物が生息する海のゆりかご「アマモ場」の再生活動を行っている。</p> <p>からの海洋環境とアマモの関係やアマモ育苗の指導、小串漁協のアマモ採種のための漁船運行・種の保存や管理等の支援を受けながら、年間を通して一連のアマモの育苗活動を続けている。</p> <p>また、上流の中和小学校との交流を通して、栄養豊かな上流の水が海の生物の生育と大きく関わっていることも学習している。上流の環境の様子を現地視察したり、下流の様子や本校の取り組みを紹介したりし、互いの環境への取り組みが豊かになるようにしている。</p> <p>アマモ育成の技術習得だけでなく、理論も取り入れ、広い視野で深まりのある活動にしようと継続的に取り組んできている。</p> <p>6月 アマモの花枝選別・結束 7月 アマモの種の選別 10月 アマモの種付け 2月 アマモの植え付け（ダイバーへのアマモの苗の譲渡式）</p> <p>中和村との交流 年2回</p>
希望する「身近な生きものの里」の名称		<del>アマモ再生の里</del> 小串
申請区域に係る町内会の推薦		<p>本区域で保全活動を行う団体として申請団体を推薦します。</p> <p>町内会名 小串学区連合町内会 役職名 会長  氏名 中島 莞 </p>

※申請団体の活動目的と構成メンバーがわかるもの（会則、役員名簿など）を添付してください。